授業科目

成人発声発語障害学III

担当教員名 佐藤 克郎、 西尾 正輝、 渡辺 時生	対象学年	3	対象学科	言語
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
0	0	0	0	0

授業の概要

発声と構音に関連する器官の構造・機能を学んだ後、音声障害と構音障害をきたす疾患の病態について考察する。

授業の目的

発声と構音に関する解剖・生理・病態を理解して、言語聴覚士の臨床に応用できる知識を得る。

学習目標

講義内容を整理し理解して、きちんと説明ができるようにまとめる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	発声器官の構造と機能	講義	佐藤 克郎
2	音声障害をきたす疾患	講義	佐藤 克郎
3	構音器官の構造と機能	講義	佐藤 克郎
4	構音障害をきたす疾患	講義	佐藤 克郎
5	まとめ	講義	佐藤 克郎
6	発声障害の評価 1	講義	西尾 正輝
7	発声障害の評価 2	講義	西尾 正輝
8	発声障害の評価 3	講義	西尾 正輝
9	発声障害の評価 4	講義	西尾 正輝
1 0	発声障害の評価 5	講義	西尾 正輝
1 1	音声治療の概要、声の衛生	講義	渡辺 時生
1 2	発声行動変容訓練	講義	渡辺 時生
1 3	無喉頭音声の訓練	講義	渡辺 時生
1 4	気管切開患者への対応、音声障害者の社会復帰	講義	渡辺 時生
1 5	訓練・支援のまとめ	講義	渡辺 時生

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書	言語聴覚士のための講義ノート 音声系肺・喉 頭・咽頭・口腔科学	中野雄一	考古堂書店	2010 年	2,000円+ 税	
	言語聴覚士のための講義ノート 新耳鼻咽喉科学 入門	中野雄一	考古堂書店	2010 年	2,800円+ 税	
	新編言語治療マニュアル	伊藤元信、笹沼 澄子	医歯薬出版	2002 年	6,400円	
	STのための音声障害診療マニュアル	廣瀬 肇(監修)	インテルナ 出版	2008 年	3,500円+ 税	
その他の資料						

評価方法

定期試験で評価する。

履修上の留意点

学習ノートは学問体系を知る上で重要であり、作成には工夫が必要である。

オフィスアワー・連絡先

佐藤克郎 katsuro-sato@nuhw.ac.jp (まずメールにて連絡をしてください) 西尾正輝 金曜 2時30分~4時20分 nishio@nuhw.ac.jp 渡辺時生 月曜日 1 2 : 1 0 \sim 1 3 : 1 0 tokio-w@nuhw.ac.jp